



ユーザガイド

5.9.12 | 2020 年 1 月 | 3725-49795-002A

Microsoft Teams 対応 Poly CCX ビジネス メディア フォン

Getting Help

For more information about installing, configuring, and administering Poly/Polycom products or services, go to [Polycom Support](#).

Plantronics, Inc. (Poly — formerly Plantronics and Polycom)
345 Encinal Street
Santa Cruz, California
95060

© 2020 Plantronics, Inc. All rights reserved. Poly, the propeller design, and the Poly logo are trademarks of Plantronics, Inc. All other trademarks are the property of their respective owners.

目次

はじめに	3
対象者、目的、および必須のスキル.....	3
関連する Poly およびパートナーのリソース.....	3
Teams 対応 Poly CCX ビジネス メディア フォンについて	4
Poly CCX ビジネス メディア フォンの製品概要.....	4
CCX 電話機のハードウェアの概要.....	5
Poly CCX 400 ビジネス メディア フォンのハードウェア.....	5
Poly CCX 500 ビジネス メディア フォンのハードウェア.....	7
Poly CCX 600 ビジネス メディア フォンのハードウェア.....	8
CCX シリーズ電話機の LED インジケータ.....	9
電話機のスリープモードを解除する.....	10
Microsoft Teams のヘルプにアクセスする.....	10
アクセシビリティ機能.....	11
聴覚障害者向け機能.....	11
身体障害者向け機能.....	11
視覚障害者向け機能.....	11
電話機へのサインイン	13
電話機のローカルインターフェイスを使用してサインインする.....	13
Web ブラウザを使用してサインインする.....	13
電話機からサインアウトする.....	14
Teams 対応 Poly CCX ビジネス メディア フォンの設定	15
電話機の表示言語を変更する.....	15
日付と時刻.....	15
時間形式を変更する.....	15
ディスプレイのバックライトを調整する.....	16
電話機をダークテーマに設定する.....	16
スクリーンセーバーを有効にする.....	16
バックライトとスクリーンセーバーのタイムアウトを調整する.....	16
ヘッドセット設定.....	17
フックスイッチモードを設定する.....	17
エコキャンセル機能を有効にする.....	17
Bluetooth を有効にする.....	17
Bluetooth ヘッドセットを接続する.....	18
ワイヤレスネットワークへの接続.....	18

Wi-Fi を有効にする	18
ワイヤレスネットワークに接続する	18
ワイヤレスネットワークから切断する	19
ワイヤレスネットワークを削除する	19
アクセシビリティオプションを有効にする	19
アクセシビリティ機能.....	20
聴覚障害者向け機能.....	20
身体障害者向け機能.....	21
視覚障害者向け機能.....	21
トラブルシューティング.....	22
デバイス情報を表示する	22
ロギングを有効にする	22
スクリーンキャプチャを有効にする	23
電話機を再起動する	23

はじめに

トピック：

- [対象者、目的、および必須のスキル](#)
- [関連する Poly およびパートナーのリソース](#)

このユーザガイドを使用すると、Microsoft Teams が実行されている CCX ビジネス メディア フォンで使用可能な Poly 設定を行うことができます。Teams 対応の CCX ビジネス メディア フォンのすべての機能にアクセスするには、Teams が有効な Microsoft Office 365 アカウントが必要です。

このユーザガイドでは、以下の Teams 対応の Poly 電話機について説明します。

- CCX 400 ビジネス メディア フォン
- CCX 500 ビジネス メディア フォン
- CCX 600 ビジネス メディア フォン

対象者、目的、および必須のスキル

このガイドでは、Microsoft Teams アプリケーションが実行されている Poly CCX ビジネス メディア フォンについて説明します。このガイドを使用すると、管理者およびユーザは、電話機のローカルインターフェイスで使用可能な Poly 設定を行うことができます。

関連する Poly およびパートナーのリソース

この製品に関連する情報については、次のサイトをご参照ください。

- [Polycom サポートサイト](#)から、[\[Licensing & Product Registration \(ライセンスと製品登録\)\]](#)、[\[セルフサービス\]](#)、[\[アカウント管理\]](#)、[\[製品に関連する法的通知\]](#)、および [\[ドキュメントとソフトウェア\]](#) のダウンロードを含む、オンライン製品、サービス、およびソリューションのサポート情報にアクセスできます。
- [Polycom ドキュメントライブラリ](#)からは、現行の製品、サービス、およびソリューションのサポートドキュメントにアクセスできます。ドキュメントはレスポンシブ HTML5 形式で表示されるため、インストール、設定、または管理のコンテンツに任意のオンラインデバイスから簡単にアクセスして表示することができます。
- [Polycom コミュニティ](#)からは、最新の開発者とサポートの情報にアクセスできます。アカウントを作成すると、Poly サポート担当者にアクセスし、開発者およびサポートのフォーラムに参加することができます。ハードウェア、ソフトウェア、およびパートナーのソリューションのトピックに関する最新情報を確認したり、アイデアを共有したり、仲間と協力して問題を解決することができます。
- [Polycom Partner Network](#) は、Poly 標準ベースの RealPresence プラットフォームを顧客の UC インフラストラクチャにネイティブに統合して、日々使用するアプリケーションやデバイスで対面でのコミュニケーション体験を再現しやすくすることを探求している業界リーダーです。
- [Polycom コラボレーションサービス](#)は、ビジネスの成功に役立ち、コラボレーションの利点を通じて投資の価値を最大限に活用することができます。

Teams 対応 Poly CCX ビジネス メディア フォンについて

トピック：

- [Poly CCX ビジネス メディア フォンの製品概要](#)
- [CCX 電話機のハードウェアの概要](#)
- [電話機のスリープモードを解除する](#)
- [Microsoft Teams のヘルプにアクセスする](#)
- [アクセシビリティ機能](#)

Teams 対応 Poly CCX ビジネス メディア フォンを使用する前に、その機能およびユーザインターフェイスを理解しておく必要があります。

メモ： 本ガイドをお読みになる際、システム管理者によって構成される機能またはネットワーク環境によって決定される機能があることに注意してください。そのため、一部の機能は、ご使用のデバイスで有効にできない場合や異なる動作をする場合があります。さらに、本ガイドに記載されている例や図は、使用できるオプションやご使用のデバイスで表示される内容と異なる場合があります。

Poly CCX ビジネス メディア フォンの製品概要

Poly CCX ビジネス メディア フォンでは、二地点通話およびブリッジ通話とともに、Microsoft Teams の音声プラットフォームによる音声のみの会議通話をサポートしています。

Teams 対応 Poly CCX ビジネス メディア フォンの機能

- 音声通話の発信、応答、および管理
- 通話および電話機設定の調整
- 会議の閲覧、参加、およびスケジュール設定
- ボイスメールメッセージの確認
- Bluetooth ヘッドセットのペアリング (CCX500 および CCX600 のみ)
- ワイヤレスネットワークへの接続 (CCX 600 のみ)

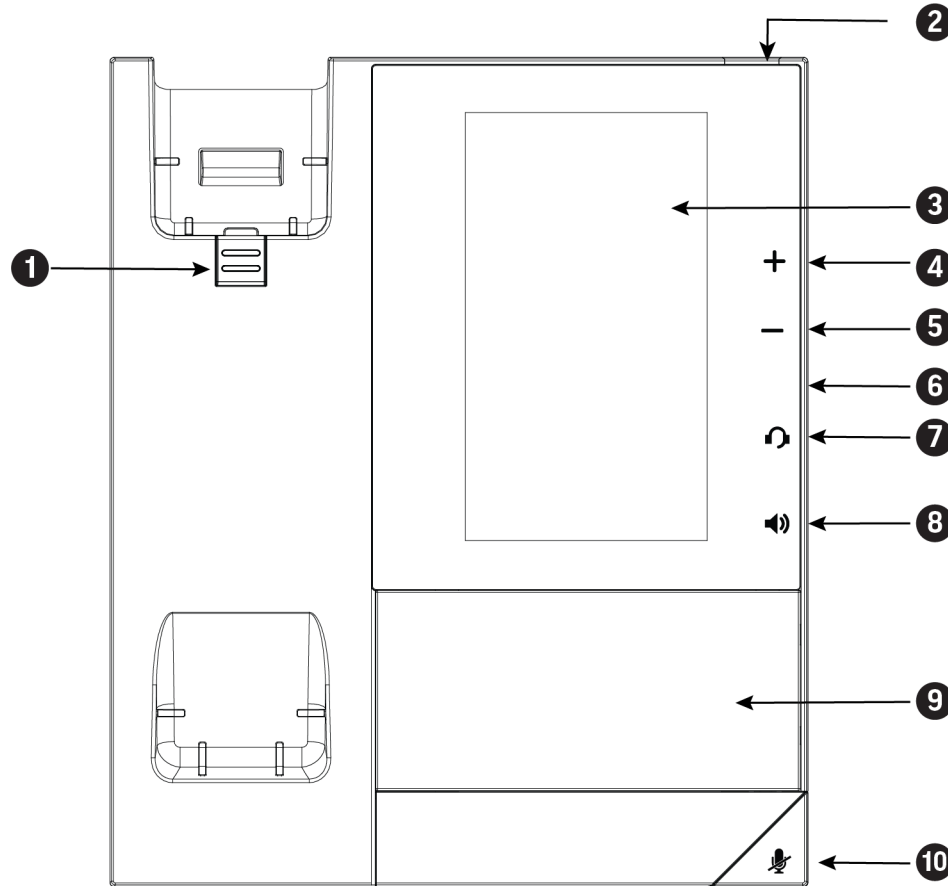
CCX 電話機のハードウェアの概要

以下のトピックでは、Poly CCX ビジネス メディア フォンのハードウェア機能について説明します。

Poly CCX 400 ビジネス メディア フォンのハードウェア

下図に Poly CCX 400 ビジネス メディア フォンのハードウェア機能を示します。次の図で、番号が付いているそれぞれの機能について説明します。

図 1 : Poly CCX 400 電話機のハードウェア機能



Poly CCX 400 電話機のハードウェア機能の説明

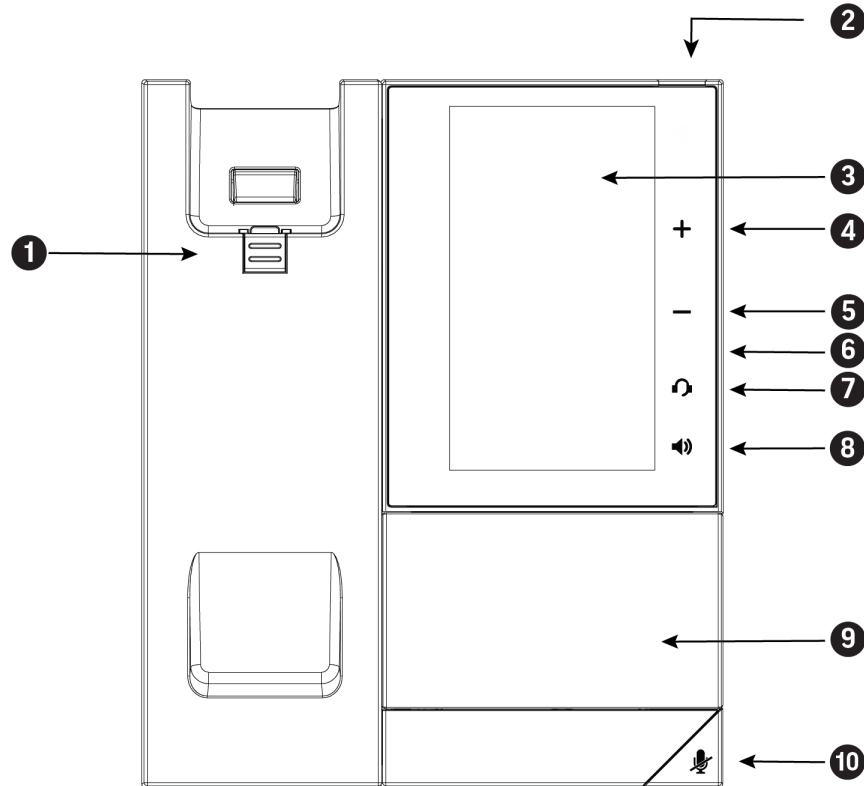
参照番号	機能	機能の説明
1	リバーシブルタブ	電話機スタンドを高い角度で配置するときクレードルのハンドセットを固定します。ハンドセットを固定するには、タブを取り外し、突起部が上向きになるように反転させ、再度挿入します。タブの突起部がハンドセットのスロットにはまるようにハンドセットを配置します。
2	メッセージ待機中インジケータ	新しいメッセージがあると、赤い点滅で通知します。

参照番号	機能	機能の説明
3	タッチスクリーン	タッチ感応画面でアイテムを選択したりメニューに移動したりすることができます。
4、5	音量キー	ハンドセット、ヘッドセット、スピーカー、呼出音の音量を調節できます。
6	USB ポート	USB フラッシュドライブまたは USB ヘッドセットを接続できます。 Poly CCX 400 電話機には、USB-A ポートが 1 つあります。
7	ヘッドセットインジケータ	電話機の電源が入っている場合に表示されます。ヘッドセットが接続されてアクティブにされると、アイコンが緑色または青色に点灯します。
8	スピーカーフォンインジケータ	電話機の電源が入っている場合に表示されます。アクティブにされると、アイコンが緑色に点灯します。
9	スピーカ	呼出音およびスピーカーフォンの音声を出力します。
10	ミュートキー	通話および会議中のローカル音声をミュートします。

Poly CCX 500 ビジネス メディア フォンのハードウェア

下図に Poly CCX 500 ビジネス メディア フォンのハードウェア機能を示します。次の図で、番号が付いているそれぞれの機能について説明します。

図 2 : Poly CCX 500 電話機のハードウェア機能



Poly CCX 500 電話機のハードウェア機能の説明

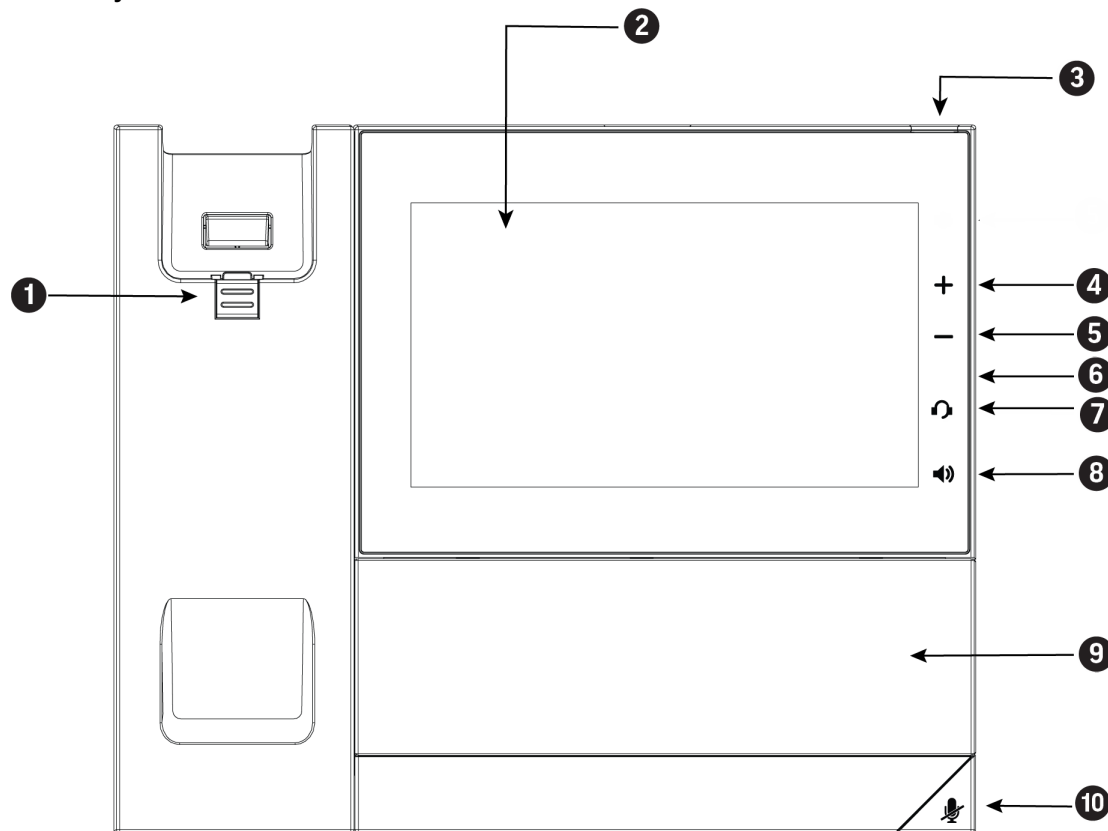
参照番号	機能	機能の説明
1	リバーシブルタブ	電話機スタンドを高い角度で配置するときクレードルのハンドセットを固定します。ハンドセットを固定するには、タブを取り外し、突起部が上向きになるように反転させ、再度挿入します。タブの突起部がハンドセットのスロットにはまるようにハンドセットを配置します。
2	メッセージ待機中インジケータ	着信があると、点滅で通知します。 新しいメッセージがあると、赤い点滅で通知します。
3	タッチスクリーン	タッチ感応画面でアイテムを選択したりメニューに移動したりすることができます。
4,5	音量キー	ハンドセット、ヘッドセット、スピーカー、呼出音の音量を調節できます。

参照番号	機能	機能の説明
6	USB ポート	Poly CCX 500 電話機には、USB-A ポートが 1 つと USB-C ポートが 1 つあります。 USB-C ポートには USB フラッシュドライブを接続し、USB-A ポートにはヘッドセットを接続できます。
7	ヘッドセットインジケータ	電話機の電源が入っている場合に表示されます。ヘッドセットが接続されてアクティブにされると、アイコンが緑色または青色に点灯します。
8	スピーカーフォンインジケータ	電話機の電源が入っている場合に表示されます。アクティブにされると、アイコンが緑色に点灯します。
9	スピーカ	呼出音およびスピーカーフォンの音声を出力します。
10	ミュートキー	通話および会議中のローカル音声をミュートします。

Poly CCX 600 ビジネス メディア フォンのハードウェア

下図に Poly CCX 600 ビジネス メディア フォンのハードウェア機能を示します。次の図で、番号が付いているそれぞれの機能について説明します。

図 3 : Poly CCX 600 電話機のハードウェア機能



Poly CCX 600 電話機のハードウェア機能の説明

参照番号	機能	機能の説明
1	リバーシブルタブ	電話機スタンドを高い角度で配置するときクレードルのハンドセットを固定します。ハンドセットを固定するには、タブを取り外し、突起部が上向きになるように反転させ、再度挿入します。タブの突起部がハンドセットのスロットにはまるようにハンドセットを配置します。
2	タッチスクリーン	タッチ感応画面でアイテムを選択したりメニューに移動したりすることができます。画面の項目を選択してハイライトするには、画面をタップします。スクロールするには、画面にタッチし、上、下、右、左の方向に指をスライドさせます。
3	メッセージ待機中インジケータ	新しいメッセージがあると、赤い点滅で通知します。
4、5	音量キー	ハンドセット、ヘッドセット、スピーカー、呼出音の音量を調節できます。
6	USB ポート	CCX 600 電話機には、USB-A ポートが 1 つと USB-C ポートが 1 つあります。 USB-C ポートには USB フラッシュドライブを接続し、USB-A ポートにはヘッドセットを接続できます。
7	ヘッドセットインジケータ	電話機の電源が入っている場合に表示されます。ヘッドセットが接続されてアクティブにされると、アイコンが緑色または青色に点灯します。
8	スピーカーフォンインジケータ	電話機の電源が入っている場合に表示されます。アクティブにされると、アイコンが緑色に点灯します。
9	スピーカ	呼出音およびスピーカーフォンの音声を出力します。
10	ミュートキー	通話および会議中のローカル音声をミュートします。

CCX シリーズ電話機の LED インジケータ

CCX シリーズ電話機の LED は、電話機およびアクセサリの状態を示します。

CCX シリーズ電話機の LED の説明

LED	色の状態と説明
スピーカーフォン	オフ - 電話機がスリープモードになっています。 白色 - スピーカーフォンはオフですが、電話機はアクティブになっています。 緑色 - スピーカーフォンがオンになっています。

LED	色の状態と説明
ヘッドセット	<p>オフ – 電話機がスリープモードになっています。</p> <p>白色 – ヘッドセットがアクティブになっていません。</p> <p>緑色 – 電子フックスイッチ (EHS) ヘッドセットが接続されてアクティブにされています。</p> <p>青色 – USB または Bluetooth ヘッドセットが接続されてアクティブにされています。</p>
ミュート	<p>オフ – 通話がアクティブになっていません。</p> <p>赤色 – 電話機のマイクがミュートされています。</p>
メッセージ待機中インジケータ (MWI)	<p>オフ – 新しいメッセージはありません。</p> <p>赤色で点滅 – 新着または未読のボイスメール、着信および不在着信があります。</p>

電話機のスリープモードを解除する

設定されている一定のアイドル時間が経過すると、電話機の画面がオフになります。画面がオフになったら、いつでも電話機のスリープモードを解除できます。

手順

- » 次のいずれかを行います。
 - ハンドセットを持ち上げます。
 - 画面をタップします。
 - Bluetooth ヘッドセットの通話ボタンをタップします。
 - USB ヘッドセットの通話ボタンをタップします。

Microsoft Teams のヘルプにアクセスする

Microsoft Teams のヘルプサイトには、電話機のローカルインターフェイスまたはインターネットからアクセスできます。

手順

- » 次のいずれかを行います。
 - 電話機で [メニュー] > [設定] > [ヘルプ] の順に移動します。
 - Web ブラウザで [Microsoft Teams ヘルプセンター](#) にアクセスします。

アクセシビリティ機能

Poly 製品は、聴覚障害者、視覚障害者、身体障害者、または認知障害者が利用できるように対応したさまざまな機能を搭載しています。

聴覚障害者向け機能

電話機には、聴覚障害者がさまざまな電話機能を使用するためのアクセシビリティ機能が搭載されています。

聴覚障害者向けアクセシビリティ機能を下表に示します。

聴覚障害者向けアクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能	説明
ビジュアル メッセージ インジケータ	新しいメッセージが待機中である場合、電話機のインジケータランプが点灯します。画面のアイコンでも、新しいメッセージがあることが通知されます。
調整可能な呼出音と音量	電話機用にさまざまな呼出音を選択することができます。必要に応じて呼出音の音量を変更することも、連絡先に応じて異なる呼出音を選択することもできます。

身体障害者向け機能

電話機は、身体に障害のあるユーザが電話機でさまざまな機能を実行できるように対応した多くの機能を搭載しています。

身体障害者向けアクセシビリティ機能を下表に示します。

身体障害者向けアクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能	説明
タッチスクリーン	大型タッチスクリーンでは、選択、スワイプ、押すという操作で機能を実行したり、有効にしたりできます。
内蔵スピーカーフォン	スピーカーフォンが内蔵されているため、ヘッドセットなしでデバイスの音声を聞くことができます。

視覚障害者向け機能

Poly 電話機は、視覚に障害のあるユーザが電話機で多くの機能を使用できるように対応したさまざまな機能を搭載しています。

視覚障害者向けアクセシビリティ機能を下表に示します。

視覚障害者向けアクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能	説明
調整可能なバックライト	バックライトの明るさ設定を調整することによって、画面の明るさを変更することができます。
点灯式機能キー	多くの機能キーは、アクティベートされると点灯し、機能が有効になったことを知らせます。
マイクミュート	デバイスまたは相手側のシステム上で、ミュートキーのいずれかを使用してマイクがミュートになったとき、またはミュートが解除されたときに、アラートが再生されます。一定の時間デバイスがミュート状態である場合、電話機でアラートが定期的に再生されます。

電話機へのサインイン

トピック：

- [電話機のローカルインターフェイスを使用してサインインする](#)
- [Web ブラウザを使用してサインインする](#)
- [電話機からサインアウトする](#)

Microsoft アカウント 認証情報を使用して、電話機で Teams にサインインします。

電話機にサインインするには、次のいずれかの方法を使用します。

- **[ユーザ ID]**: ユーザの認証情報を入力します。
- **[Web サインイン]**: コンピュータからサインインするには、**[別のデバイスからサインインする]** を選択し、提供された Web アドレスとコードを使用します。

メモ： 一度に 1 つの Microsoft アカウントだけにサインインできます。

電話機のローカルインターフェイスを使用してサインインする

電話機のローカルインターフェイスを使用して Microsoft Teams にサインインします。

手順

1. **[サインイン]** を選択します。
2. Microsoft のアカウント名を入力し、**[次へ]** を選択します。
3. Microsoft のパスワードを入力し、**[サインイン]** を選択します。

Web ブラウザを使用してサインインする

Web ブラウザを使用して Microsoft Teams にサインインします。

手順

1. **[サインイン]** を選択します。
2. **[別のデバイスからサインインする]** を選択します。
URL とコードが表示されます。
3. コンピュータで Web ブラウザに URL を入力します。
4. 表示された **[コード]** フィールドにコードを入力します。
5. Microsoft アカウントを選択し、**[次へ]** をクリックします。
6. Microsoft のパスワードを入力し、**[サインイン]** を選択します。
電話機が Teams にサインインされます。
7. 電話機で **[成功しました]** を選択します。

電話機からサインアウトする

パブリックネットワークで電話機を使用して Microsoft Teams にサインインしている場合は、使用が終わったらサインアウトしてください。

Microsoft Teams からサインアウトすると、通話を発信したり、予定されている会議を表示したりできなくなります。電話機を使用するには、Microsoft Teams に再度サインインする必要があります。

手順

1. **[メニュー]** > **[設定]** の順に移動します。
電話機で共通領域電話 (CAP) アカウントを使用している場合は、**[デバイス設定]** > **[詳細設定]** の順に移動します。
2. **[サインアウト]** を選択します。
3. **[OK]** を選択します。

Teams 対応 Poly CCX ビジネス メディア フォンの設定

トピック：

- [電話機の表示言語を変更する](#)
- [日付と時刻](#)
- [ディスプレイのバックライトを調整する](#)
- [電話機をダークテーマに設定する](#)
- [スクリーンセーバーを有効にする](#)
- [バックライトとスクリーンセーバーのタイムアウトを調整する](#)
- [ヘッドセット設定](#)
- [ワイヤレスネットワークへの接続](#)
- [アクセシビリティオプションを有効にする](#)

表示言語、時刻と日付の形式、バックライト設定などの電話機の基本設定をカスタマイズできます。

一部の設定変更は自動的に適用されます。ただし、設定によっては **[戻る]** ボタンを選択し、プロンプトが表示されたら **[保存]** を選択しなければならない場合があります。

電話機の表示言語を変更する

電話機のユーザインターフェイスに使用する言語を変更できます。

手順

1. **[メニュー]** > **[設定]** > **[デバイス設定]** の順に移動します。
2. **[言語]** を選択し、リストから言語を選択します。

日付と時刻

タイムゾーンを手動で選択するか、またはサーバーを使用して日付と時刻を設定します。

時間形式を変更する

電話機で 12 時間制または 24 時間制を選択します。

手順

1. **[メニュー]** > **[設定]** > **[デバイス設定]** の順に移動します。
2. **[日付と時刻]** を選択します。
3. **[時間形式]** セクションで **[12 時間]** または **[24 時間]** を選択します。

ディスプレイのバックライトを調整する

電話機のディスプレイの明るさを調整します。

手順

1. [メニュー] > [設定] > [デバイス設定] の順に移動します。
2. [ディスプレイ] を選択します。
3. 暗くするには [バックライト] スライダを左へ、明るくするには右へ動かします。

電話機をダークテーマに設定する

電話機の画面を暗くするには、ダークテーマに切り替えます。

手順

1. [メニュー] > [設定] の順に移動します。
2. [ダークテーマ] トグルを選択します。
3. [再起動] を選択します。

電話機がダークテーマに切り替わる前に、Teams のスプラッシュ画面が瞬間的に表示されます。

スクリーンセーバーを有効にする

スクリーンセーバーを有効にして、組み込みのスクリーンセーバーの背景から選択します。

スクリーンセーバーは、電話機が一定の時間アイドル状態になっていると自動的に起動します。スクリーンセーバーは、いずれかのキーを押すか、画面にタッチするといつでも停止できます。

手順

1. [メニュー] > [設定] の順に移動します。
2. [ディスプレイ] を選択します。
3. [スクリーンセーバー] を選択します。
[スクリーンセーバーの背景] メニューが表示されます。
4. 使用できるスクリーンセーバーのリストを表示するには、[スクリーンセーバーの背景] を選択します。

バックライトとスクリーンセーバーのタイムアウトを調整する

電話機がアイドル状態になってからスクリーンセーバーが起動するまで、または電話機の画面がオフになるまでの時間を選択します。

手順

1. [メニュー] > [設定] > [デバイス設定] の順に移動します。
2. [ディスプレイ] を選択します。

3. [バックライトとスクリーンセーバーのタイムアウト] を選択します。
4. リストからアイドル時間を選択します。

ヘッドセット設定

USB または Bluetooth (電話機でサポートされている場合) ヘッドセットを接続して、通話用の音声デバイスとして使用します。

ヘッドセットが正常に接続されると、そのことを知らせるダイアログウィンドウが表示されます。ヘッドセットを使用すると、電話機のヘッドセットアイコンが点灯します。

メモ： ハンドセットを持ち上げると、ヘッドセットが無効になります。

フックスイッチモードを設定する

電話機で使用するフックスイッチモードを設定します。使用しているヘッドセットに応じて、追加のヘッドセット制御オプションが有効になる場合があります。

手順

1. [メニュー] > [設定] > [デバイス設定] の順に移動します。
2. [ヘッドセット] を選択します。
3. [フックスイッチモード] を選択して、リストから使用できるモードを選択します。

エコーキャンセル機能を有効にする

ヘッドセットの使用時に発生する可能性があるエコーを除去するには、エコーキャンセル機能を有効にします。

手順

1. [メニュー] > [設定] > [デバイス設定] の順に移動します。
2. [ヘッドセット] を選択します。
3. [エコーキャンセル機能] を有効にします。

Bluetooth を有効にする

Bluetooth デバイスを電話機にペアリングして接続します。

メモ： Bluetooth は、CCX 400 電話機ではサポートされていません。

手順

1. [メニュー] > [設定] > [デバイス設定] の順に移動します。
2. [Bluetooth] を選択します。
3. [Bluetooth] 画面で [Bluetooth] を選択して、Bluetooth を有効または無効にします。

Bluetooth を有効にすると、[Bluetooth デバイスの管理] オプションが表示されます。これで、範囲内にある Bluetooth 対応デバイスをペアリングできます。

Bluetooth ヘッドセットを接続する

Bluetooth ヘッドセットを電話機に接続します。

手順

1. [メニュー] > [設定] > [デバイス設定] > [Bluetooth] > [Bluetooth デバイスの管理] の順に移動します。
2. [新しいデバイスとペアリング] を選択します。
3. [利用可能なデバイス] のリストからヘッドセットを選択します。

ワイヤレスネットワークへの接続

電話機をワイヤレスネットワークに接続できます。

メモ： Wi-Fi は、CCX 400 および CCX 500 電話機ではサポートされていません。

Wi-Fi を有効にする

電話機をワイヤレスネットワークに接続するには、Wi-Fi を有効にします。

メモ： Wi-Fi を有効にすると、電話機が再起動します。

手順

1. [メニュー] > [設定] > [デバイス設定] の順に移動します。
2. [Wi-Fi] を選択します。
3. [Wi-Fi] 画面で [Wi-Fi] を選択します。
電話機が再起動します。

ワイヤレスネットワークに接続する

電話機で Wi-Fi を有効にしたら、ワイヤレスネットワークに接続します。

接続するネットワークのログイン認証情報があることを確認します。

手順

1. [メニュー] > [設定] > [デバイス設定] > [Wi-Fi] > [Wi-Fi 設定の起動] の順に移動します。
2. リストからワイヤレスネットワークを選択します。
3. 選択したワイヤレスネットワークに必要な情報を入力します。

メモ： ワイヤレスネットワークに必要な情報は、選択したワイヤレスネットワークのセキュリティ設定によって異なります。

4. [接続] を選択します。

ワイヤレスネットワークから切断する

ワイヤレス接続を変更したり、イーサネット接続に切り替えたりするには、現在のワイヤレスネットワークから切断します。

手順

1. [メニュー] > [設定] > [デバイス設定] の順に移動します。
2. [Wi-Fi] を選択します。
3. リストから、接続しているワイヤレスネットワーク SSID を選択します。
4. [切断] を選択します。

ワイヤレスネットワークを削除する

保存したワイヤレスネットワークがなくなっただけの場合は削除します。

手順

1. [メニュー] > [設定] > [デバイス設定] > [Wi-Fi] > [Wi-Fi 設定の起動] の順に移動します。
2. リストから、接続しているワイヤレスネットワーク SSID を選択します。
3. [削除] を選択します。

アクセシビリティオプションを有効にする

電話機には、視覚に障害のあるユーザを支援するアクセシビリティオプションがあります。

手順

1. [メニュー] > [設定] > [デバイス設定] の順に移動します。
2. [アクセシビリティ] を選択します。
3. アクセシビリティオプションを有効または無効にするには、[アクセシビリティ設定] を選択します。
4. 必要に応じて、次のオプションを有効にします。
 - ・ [高コントラストモード]: ローカルインターフェイスのカラーコントラストを上げます。
 - ・ [大きな文字]: ローカルインターフェイスのテキストを大きくします。
 - ・ [色補正] および [補正モード]: 赤緑または青黄の色覚異常用に色を調整して補正します。

アクセシビリティ機能

トピック：

- [聴覚障害者向け機能](#)
- [身体障害者向け機能](#)
- [視覚障害者向け機能](#)

Poly 製品は、聴覚障害者、視覚障害者、身体障害者、または認知障害者が利用できるように対応したさまざまな機能を搭載しています。

聴覚障害者向け機能

電話機には、聴覚障害者がさまざまな電話機能を使用するためのアクセシビリティ機能が搭載されています。

聴覚障害者向けアクセシビリティ機能を下表に示します。

聴覚障害者向けアクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能	説明
ビジュアル メッセージ インジケータ	
調整可能な呼出音と音量	電話機用にさまざまな呼出音を選択することができます。必要に応じて呼出音の音量を変更することも、連絡先に応じて異なる呼出音を選択することもできます。
調整可能な通話音量	通話中に、デバイスの音量を増減させることができます。
ビジュアル通知	ステータスおよびアイコンのインジケータが、通話の着信、発信、アクティブ、保留中を通知します。また、インジケータは、デバイスのステータスや機能が有効になったタイミングも知らせます。
電子フックスイッチ	EHS (電子フックスイッチ) をサポートするヘッドセットを使用している場合は、ヘッドセットのコントロールを使用して通話への応答や通話の終了を行うことができます。また、ヘッドセットから通話のミュートや音量の調整を行うことができます場合があります。
HAC (Hearing Aid Compatible) ハンドセット	すべての電話機は、補聴器対応 (HAC) であり、FCC 規定第 508 条 (ADA 法第 508 項の推奨事項: B 号 1194.23 に準拠) に従い、ほとんどの形態の補聴器に磁気結合する受話器を搭載しています。

アクセシビリティ機能	説明
TTY サポート	電話機は Ultratec Superprint のような商用 TTY デバイスをサポートしています。また、音響結合 TTY もサポートしています。

身体障害者向け機能

電話機には、身体障害者がさまざまな電話機能を使用するためのアクセシビリティ機能が搭載されています。

身体障害者向けアクセシビリティ機能を下表に示します。

身体障害者向けアクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能	説明
タッチスクリーン	大型タッチスクリーンでは、選択、スワイプ、押すという操作で機能を実行したり、有効にしたりできます。
内蔵スピーカーフォン	スピーカーフォンが内蔵されているため、ヘッドセットなしでデバイスの音声を聞くことができます。

視覚障害者向け機能

電話機には、視覚障害者がさまざまな電話機能を使用するためのアクセシビリティ機能が搭載されています。

視覚障害者向けアクセシビリティ機能を下表に示します。

視覚障害者向けアクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能	説明
調整可能なバックライト設定	バックライトの明るさ設定を調整することによって、画面の明るさを変更することができます。
点灯式機能キー	多くの機能キーは、アクティベートされると点灯し、機能が有効になったことを知らせます。

トラブルシューティング

トピック：

- [デバイス情報を表示する](#)
- [ロギングを有効にする](#)
- [スクリーンキャプチャを有効にする](#)
- [電話機を再起動する](#)

Poly 電話機に問題がある場合は、次のトピックで説明するトラブルシューティングオプションおよび解決策をお試しください。

デバイス情報を表示する

IP アドレス、一意の MAC アドレス、デバイスで現在実行されているソフトウェアとアプリケーションのバージョンなど、デバイス情報を表示します。

手順

- » [設定] > [デバイス設定] > [バージョン情報] の順に移動します。
 - IP アドレス
 - MAC アドレス (シリアル番号)
 - ファームウェアバージョン
 - パートナー アプリケーション バージョン
 - Company Portal のバージョン
 - Teams のバージョン
 - デバイス設定のバージョン
 - 管理アプリケーションのバージョン

ロギングを有効にする

トラブルシューティングの一環として、システム管理者からロギングを有効にするよう依頼される場合があります。ロギングには、通話の発信など、電話機で発生するイベントに関する情報が保存されます。

手順

1. [メニュー] > [設定] > [デバイス設定] の順に移動します。
2. [デバッグ] を選択します。
3. [デバッグ] 画面で [ロギング] を選択します。
4. ログレベルを選択するには、[ログレベル] を選択します。

スクリーンキャプチャを有効にする

トラブルシューティングのために、管理者からスクリーンキャプチャを有効にするよう依頼される場合があります。

手順

1. [メニュー] > [設定] > [デバイス設定] の順に移動します。
2. [デバッグ] を選択します。
3. [デバッグ] 画面で [スクリーンキャプチャ] を選択します。

電話機を再起動する

トラブルシューティングの一環として、システム管理者から電話機を再起動するよう依頼される場合があります。

手順

1. [メニュー] > [設定] > [デバイス設定] の順に移動します。
2. [デバッグ] を選択します。
3. [本体の再起動] を選択します。